

1 天竜川に植物を見に行こう!

天竜川は、長野県の諏訪湖をみなもととし、静岡県^{えんしゅうなだ}の遠州灘までほぼ南に流れている一級河川です。全長は約213kmで、全国で9番目に長い川です。天竜川には、上流から下流までいろいろな環境があり、その環境に適応した様々な植物が生育しています。

この本では、静岡県内を流れる天竜川を河口部、下流部、中流部に区分して、そこで見られる主な植物を紹介していきます。

観察の準備

- **服** **装**…肌^{はだ}が隠れるように、長そで、長ズボン、長靴^{ながぐつ}がよいでしょう。河原^{かわら}は日差しが強いので帽子^{ぼうし}をかぶりましょう。
- **持ち物**…両手が空くように必要最低限のものを持ちましょう。
- **体の具合**…体の具合が大丈夫か、確認しましょう。



注意事項

植物の中には、トゲのあるものや毒^{どく}のあるもの、かぶれるものも生えているので、注意して観察しましょう。



トゲのある植物テリハノイバラ



たね種・実・茎・葉などに毒のある植物
ドクウツギ